意見広告

この運動はいかなる政党・政治団体にも属さない市民運動です。

普天間基地は撤去、米海兵隊は撤退を。

基地のない沖縄、そして日本を。

ねがい。

安保改定50年　平和に生きるため、見直すときです。

米海兵隊の普天間基地の即時閉鎖・撤去を求め、「県内移設」に反対します。

普天間基地は、米政府自らも認める世界一危険な基地です。米軍は県民の8割の反対の声、村の決議、市長や教育委員会の要請を踏みにじり、住宅地や学校のあった緑豊かな土地を奪い、傍若無人な訓練を行い、騒音と事故の恐怖を与え続けてきました。「県外移設」ではなく、何よりも、無条件にアメリカに普天間基地のすみやかな閉鎖と撤去を求めるべきです。米政府と交渉すべきです。沖縄とともに声をあげる全国の皆さんの力が必要です。いまこそ、そのチャンスです。

「辺野古新基地建設（くいとめる方法）」等の県への移設案の断念を求めます。

政府案（辺野古キャンプシュワブ沿岸にくい打ち方式による新基地建設）や基地の県内たらい回しの案は、沖縄と米政府の古い植民地支配の発想です。沖縄、国と県、日本のどこにも新基地の建設を受け入れる合意がないばかりか、県知事選挙や名護市長選挙で新基地建設反対の候補者が当選するなど、県民の圧倒的多数が反対しています。日米両政府は、沖縄の声を聞くべきです。

日米安保条約をやめ、軍事力によらない平和の構想を提案しましょう。

平和条約を結ばれた日米安保条約により日米両政府は、対米従属と軍拡の沖縄支配の体制を固定しています。これは、憲法前文と9条で定められた「平和国家」に生存する権利への侵害と侵略するものです。私たちは、日米両政府に「話し合いをやめよ」と言うのではありません。「核や軍隊の『抑止力』に頼る冷戦時代の考え方に終止符を打ち、世界と東アジアの平和と安定を求めるべきだ」という声を上げようではありませんか。

政治家にまかせておけない、日米安保問題の根本的な話し合いを求める声の結集を――日米安保条約をやめ、平和友好条約を結ぶための対話と交渉を、いまこそ始めるべきです。

沖縄・緊急意見広告の報告集会

→ここから始めよう！次へ―（仮）

関東集会　6月3日（木）午後6時～

場所等：東京・中野ゼロホール

講師：沖縄・様々な声からの報告

安次富浩（高里鈴代・山内徳信 上原成信 他 呼びかけ人）

問合せ先：事務局長

関西集会　6月5日（土）午後6時～

場所等：協同会館アソシエホール

内容：討論と討論集会

山内徳信・呼びかけ人）

問合せ先：関西事務局

（詳細はホームページもご覧ください）

「普天間即時閉鎖、辺野古（海・陸）やめろ、海兵隊いらない」

沖縄・緊急意見広告運動

http://www2.nikkanberita.com/okinawaiken/　E-mail:okinawaikenkoukoku@berita.jp

この緊急意見広告は、わずか2ヶ月の間に、全国から寄せられた賛同金によって実現しました。沖縄の痛みを自らの痛みとする一人ひとりの熱い思いが込められています。私たちはこれからも声を挙げ、行動する努力を続けます。あなたにもぜひご賛同いただけるように願っています。

賛同者総数…4,629件
（2010年5月31日現在）
公表可…3,948件（内訳 団体 130件）
匿名希望…681件

＜連絡先＞
東京都中野区中野2-23-1 ニューグリーンビル302 協働センターアソシエ内
Tel.03-6382-6537 Fax.03-6382-6538
大阪市東淀川区淡路3-6-31 協同会館アソシエ内
Tel.06-6328-5677 Fax.06-6328-5777

色々なご意見をお待ちしています。

＜賛同金の郵便振替口座＞
口座番号：00920-3-281870　加入者名：意見広告